

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		
事業開始年度	昭和17年～	
総合計画	大項目	04 土台となる政策「安全・安心」
	中項目	05 安全に暮らせるまち
	小項目	15 身近な安全・安心対策の充実
事務事業名	03 交通安全施設整備事務	
根拠法令・例規等		
問 担当課(室)		危機管理課
合 職・氏名		くらし安全係長 谷崎 有徳
先 電 話		0869-64-1876
		このシート作成に要した時間 2.0 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	規制標識、信号機等の設置を要望する地区
目 的 (何のために)	警察署へ規制標識、信号機等の設置要望のため
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	早期に規制標識、信号機等の設置

事業の実績		
細事業名	事業の説明	優先度
警察要望書提出事業	地区から交通安全施設の規制標識、信号機設置等の要望に基づき、事前に警察署に協議し、早期に設置または改善されるよう要望書を提出している。	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	0	0	0
	必要人員	人	0.01人	0.00人	0.00人
	必要人員費	千円	101	0	0
	事業費計	千円	101	0	0
財源	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金債	千円			
	その他( )	千円			
	一般財源	千円	101		
	受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	説明		地区からの要望を協議し、警察署等に要望書を提出		
	結果指標量	件数	8	1	1
	対前年比	%	-	12.5%	100.0%
	活動コスト	円	101,000	0	0
単位当たりコスト	円	12,625	0	0	

事業の成果						
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
		目標値 (A)	100	100	100	100
設置要望書提出率	実績値 (B)	100	100	100	到達目標値	
	達成率 (B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	年度内に対応	
成果指標設定の考え方・式や説明						
(地区の要望件数 1件/要望書提出件数 1件) × 100						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普通や低い や通や低い 高い 低い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	B
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普通や低い や通や低い 高い 低い
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 A B C D E 高や普通や低い や通や低い 高い 低い
有効性の評価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	A

進行年度 (H26年度) の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
		○				
説明	地区からの要望を受け、現地確認・関係部署との連絡調整を行い、警察署へ要望している。					

総合評価	
各地区からの要望については、現地の状況を確認し、必要性を十分協議・検討した上で、提出するよう努める。	総合評価 A B C D E 高や普通や低い や通や低い 高い 低い
	A

平成27年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
		○				
取組目標	引き続き、現地の状況を確認し、要望内容を十分協議・検討した上で、提出するよう努める。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しながら

Plan

Do

Check

Action